

令和元年5月

市長定例記者会見次第

1. 日 時：令和元年5月14日（火） 15：00～ （約1時間）
2. 場 所：405会議室
3. 出席者：市長、関係局長ほか
4. 案 件
 - （1）「いいね・食べきり推進店」登録制度を開始します（資料番号1）
 - （2）ものづくり実践塾 参加企業を募集します（資料番号2）
 - （3）『働きやすい職場環境づくりアドバイザー派遣事業』の実施について（資料番号3）
 - （4）文京区との友好交流都市協定締結について（資料番号4）
 - （5）第68回金沢百万石まつりの取り組みについて（資料番号5）

市長定例記者会見資料

「いいね・食べきり推進店」登録制度を開始します

食品ロス削減に取り組む市内の飲食店を「いいね・食べきり推進店」として登録する制度を創設し、推進店の募集受付を開始します。

1. 目的

食べ残し等による食品ロス削減に取り組む市内の飲食店等を募集し、「いいね・食べきり推進店」として登録するとともに、その取組を広く市民へ周知することにより、飲食店等での食べきりの推進に向けた意識啓発を図ります。

2. 登録の対象店舗

食堂、レストラン、麺類店、軽食店等の飲食店

3. 登録の対象取組

次の取組項目のうち、1つ以上実践する店舗を推進店として登録します。

- (1) 食べ残しを減らす工夫（例：小盛りメニューの設定、苦手な食材への対応 等）
- (2) 宴会等における工夫（例：予約受付時に適量注文を案内 等）
- (3) PRグッズの設置等（例：食品ロス削減に関するチラシの設置 等）
- (4) 上記以外の食べきりの推進に向けた工夫

4. 推進店の取組内容

- ・登録の対象となった取組項目を実践し、食品ロス削減に努めます。
- ・市から交付された登録証やステッカー等の啓発グッズを掲示する等、来店者に対して食べきりの意識啓発を図ります。

5. 登録募集について

令和元年5月15日（水）から募集開始

みんなで取り組もう「食品ロス削減」

いいね 食べきり 推進店

「食べ物に感謝」
の心を広げよう

「環境に
やさしいお店」を
PRしよう

登録店募集!

対象の店舗

金沢市内で営業している飲食店

◀ 下記1つ以上の取組みの実践をお願い ▶

取組み項目 ①

食べ残しを減らす工夫



<例>
小盛りメニュー・ハーフサイズ
メニューの設定、
ご飯の量の調節、
来店者の苦手な食材を抜く

取組み項目 ②

宴会等における工夫



<例>
予約受付時に適量注文を案内、
宴会幹事等への食べきりの呼び
かけ

取組み項目 ③

PRグッズの設置等



<例>
店内へのポスターの掲示、
チラシの設置

取組み項目 ④

その他食べ残しを減らす
ための工夫



<例>
特典の付与
(食べきった来店者へのポイント
や次回割引券付与)

申請方法

登録申請書(裏面)を記入の上、
金沢市環境政策課へ提出(郵送・FAX・メール・持参)

提出先・
お問い合わせ

金沢市環境局環境政策課

〒920-8507 金沢市広坂1丁目1番1号
TEL:076-220-2304

FAX:076-261-7755 E-mail:kansei@city.kanazawa.lg.jp

登録店舗には

市のホームページへの掲載 &
ステッカー・
卓上ポップ・
取組シールを
お渡しします。



いいね❀食べきり推進店

登録申請書

「いいね❀食べきり推進店」登録実施要領に基づき、登録を申請します。

申請日 年 月 日

1 基本情報 (法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

◆店舗名		代表者氏名	
◆店舗所在地	〒 -		
◆電話番号			
◆店舗のホームページ	http://		
連絡先	所属		担当者氏名
	電話		FAX
	Eメール		@

※ ◆印の内容について、市のホームページに情報を掲載させていただきますので、ご了承ください。

2 取組内容 (該当する取組に☑を記入してください。)

(1)食べ残しを減らす工夫	<input type="checkbox"/> 小盛りメニュー等の設定	<input type="checkbox"/> 来店者の希望に応じた量の調節
	<input type="checkbox"/> 苦手な食材等への対応	<input type="checkbox"/> 内容や量がわかるメニューの作成
(2)宴会等における工夫	<input type="checkbox"/> 予約受付時に年齢層や好み等を確認し、適量注文を案内	
	<input type="checkbox"/> 宴会幹事等への食べきりの呼びかけ	
(3)PRグッズの設置等	<input type="checkbox"/> チラシ・ポスターの設置又は掲示	
(4)上記以外の工夫	<input type="checkbox"/> 料理を食べきった方への特典の付与	
	<input type="checkbox"/> その他 { }	

3 ステッカー等送付希望 (ご希望枚数を記入してください。)

ステッカー	枚	卓上ポップ	枚		
取組案内シール(1シート8枚)	ご飯の量調節	シート	苦手な食材	シート	
小盛りメニュー	シート	料理の量調節	シート	フリー(文字なし)	シート

4 石川県への情報提供について (県の食べきり協力店(2019年度開始予定)への登録を同時に希望する場合は、☑を記入してください。)

「^{おい}美味しいしかわ食べきり協力店」に登録します。 ご登録いただくと、県ホームページなどでも店舗情報や取組内容をPRさせていただきます。なお、県への申請は不要です。

送付先 〒920-8507 金沢市広坂1丁目1番1号 金沢市環境局環境政策課 宛 FAX:076-261-7755

市長定例記者会見資料

ものづくり実践塾 参加企業を募集します

本市では、今年度の新規事業として、自社製品の開発に取り組もうとする意欲のある中小企業者のチャレンジを応援するため、「ものづくり実践塾」を始めます。

この実践塾は、市が組織するチームが事業者を訪問し、自社の技術を活かした製品づくりを伴走しながら支援するものです。

1 支援内容

- ・支援チーム（金沢市ものづくりコーディネーター、デザイナー、弁理士で構成）が生産現場に赴き、指導や意見交換等を行うなどして、製品の開発を支援します。
- ・実践塾の修了後も、ものづくりコーディネーターが引き続きフォローを行います。

2 参加企業の要件

市内で製造業を営む中小企業者を3社程度、募集します。

※該当要件があります。

3 募集期間

令和元年5月14日（火）～6月14日（金）

4 ものづくり実践塾セミナーの開講

ものづくり実践塾の募集に併せ、製品開発のポイントを中小企業者の成功事例を交えながら紹介するセミナーを開催します。

テーマ：「自社技術を活かして・・・オリジナル製品開発への挑戦」

開催日時：令和元年5月23日（木） 14:00～16:00

会場：金沢市異業種研修会館

自社技術を活かした製品を作ってみませんか？

「ものづくり実践塾」 参加企業募集！



自社製品の開発に取り組もうとする中小企業に、市が組織するチームが伴走しながら開発を支援していく、製品開発塾です。チャレンジする中小企業を、金沢市が応援します！

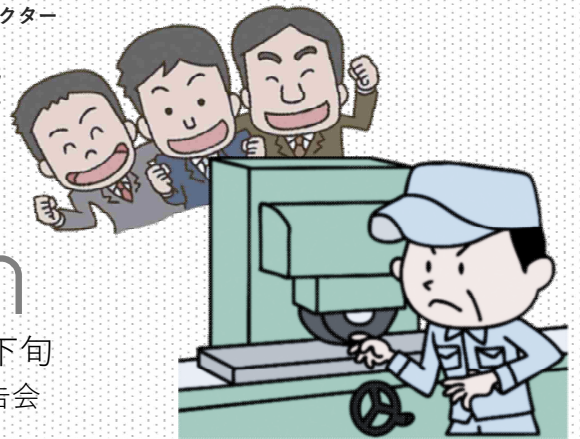
Point！

- ① アイデアはあるが、完成品が具体的にイメージできていない場合でも、企業の設備等に応じた開発内容を支援チームと一緒に考えます。
- ② 支援チームが生産現場におもむき、指導や意見交換等を行うなどして、製品の開発を支援します。
- ③ 支援チーム以外の専門家（マーケティング等）の意見を聞くことができます。
- ④ 実践塾の修了後も、ものづくりコーディネーターが引き続きフォローします。

支援チーム

飯尾 豊（いとお ゆたか）氏 前川 幸次（まへがわ こうじ）氏
（一社）金沢クラフトビジネス創造機構 金沢市ものづくりコーディネーター
デザインディレクター

宮田 誠心（みやた もとみ）氏
宮田特許事務所 弁理士



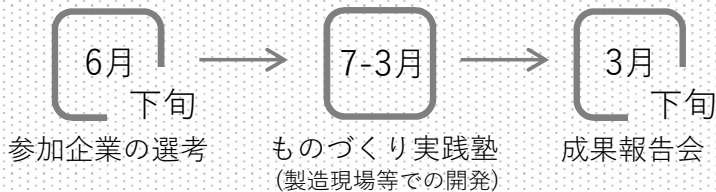
募集数

3社程度

応募資格

自社製品を持つことに意欲的な中小製造業者
（金沢市内に本社・工場があること）

日程



参加費

無料（ただし、開発に必要となる人的・物的資源は参加企業にご用意いただきます。）

選考

- ・応募のあった中小企業と支援チームが面談し、主に次の点をふまえて参加企業を決定します。
事業内容、製品開発や経営体質の改善への意欲、設備・技術の保有状況、従業員数、売上における現在の自社製品の割合 など

申込方法

参加希望の方は、下記必要事項をご記入いただき、**6月14日(金)**までに
[FAX：076-240-1903] または [yasuhara@mint.ocn.ne.jp] までお申込みください。
事務局より提出書類（会社概要など）のご案内をいたします。

お問合せ

安原工業団地協同組合 TEL：076-240-1411 FAX：076-240-1903

会社名	
所在地 〒	
電話	FAX
役職氏名	E-mail

市長定例記者会見資料

『働きやすい職場環境づくりアドバイザー派遣事業』 の実施について

「働きやすい職場環境づくりアドバイザー」が市内事業所を訪問し、職場環境の改善をはじめとした働き方改革の取組等についてアドバイスを行う標記事業を新たに実施します。

1. 訪問アドバイザー

石川県社会保険労務士会が選任した社会保険労務士

2. 主な相談内容

- ・働き方改革関連法への対応について
- ・多様な人材の確保や人手不足対応について
- ・業務効率化やワーク・ライフ・バランスの確立について

3. 派遣対象

市内に事業所を有する 従業員数 300 人以下の事業者

4. 派遣回数

1 事業者につき 3 回まで（無料）

5. 実施期間

令和元年6月1日 から 令和2年3月31日まで

6. 申込方法

訪問希望日の1週間前までに、利用申込書（別紙）を労働政策課までFAX、メール又は郵送

⇒ 5月20日（月）から受付開始

「働きやすい職場環境づくりアドバイザー」が 皆様の事業所にお伺いします

- ・ 職場環境の改善
- ・ 働き方改革関連法への対応

などについて、相談に応じます。

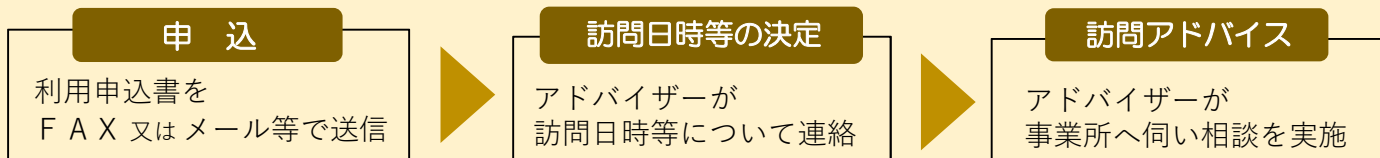


利用無料
6/1から
訪問開始!

例えばこんな相談ができます

- 年次有給休暇の付与義務
- 時間外労働の上限規制、36協定
- 高齢者や女性、障害者の雇用定着
- 外国人労働者の受け入れ
- 休暇制度の整備、取得促進
- 就業規則の作成、見直し など

アドバイザー訪問までの流れ



対象

金沢市内に事業所を有する 従業員数300人以下の事業者

費用

無料（1回1時間程度／3回まで）

期間

令和元年 6月～令和2年 3月

訪問アドバイザー

社会保険労務士（石川県社会保険労務士会へ委託）

利用申込書(裏面)に必要事項を記入し、**訪問希望日の遅くとも1週間前までに**
金沢市労働政策課までFAX、メール又は郵送してください（5/20から受付開始）

申込・問い合わせ先

金沢市労働政策課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

電話：(076)220-2199 FAX：(076)260-7191

メール：roudou@city.kanazawa.lg.jp

利用申込書は [金沢市はたらくサイト](#) にも掲載しています



市長定例記者会見資料

文京区との友好交流都市協定締結について

1. 締結式

日時：令和元年8月4日（日）午後2時30分

場所：宝生能楽堂（文京区本郷1-5-9）

出席者：成澤廣修（なりさわひろのぶ）文京区長、山野之義金沢市長

前田利祐氏、徳田章子氏（徳田秋聲御令孫・徳田秋聲記念館名誉館長）ほか

内容：（1）区長、市長、来賓の挨拶

（2）調印式

（3）文京区と金沢市の子供たちによる能「鶴亀」素謡（すうたい）披露

※締結式に引き続き、文京区主催の区民能を開催（出席者約500名）

2. 背景

文京区には、江戸時代に加賀藩前田家上屋敷や中屋敷が置かれたこと、また徳田秋聲や泉鏡花、室生犀星、竹久夢二など文化人ゆかりの地が数多くあることや加賀宝生のルーツである宝生流の宝生能楽堂があることなど、本市との歴史的、文化的なつながりが深い。また、平成28年7月には文京石川県人会が発足し、民間等による交流も活発になってきていることから、両都市の友好の絆をさらに深め、魅力と活力にあふれたまちづくりをともに推進することを目的に、友好交流都市協定を締結するものである。

3. 経緯

平成27年11月	文京博覧会に観光PRブースを初出店
平成28年7月	文京石川県人会発足
平成29年12月	区制70周年記念国内交流フェスタに出店
平成30年5月	文京区校（園）長会にて市長が修学旅行トップセールス
同 年6月	金沢百万石まつりに文京区長、文京区議会議長が参加
同 年8月	友好交流都市協定の覚書に調印（金沢市・徳田秋聲記念館）
平成31年3月	金沢市・文京区 文化・経済交流懇談会を開催

【今年度の予定】

令和元年6月	金沢百万石まつり協賛行事「加賀百万石盆正月」に文京区が観光PRブースを初出店
同 年7月	湯涌温泉「氷室の雪氷」を文京区に贈呈
同 年11月頃	文京区にて「かなざわ講座」開催

4. 今後の取組

観光、文化、スポーツ等の各分野において、幅広い交流をさらに進める。

第 68 回金沢百万石まつりの取り組みについて

第 68 回金沢百万石まつりは、市民参加の更なる気運醸成を図り、市民でつくるまつりの意識を高めていくとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、加賀百万石の歴史・伝統文化の魅力を多彩に表現し、国内外からの交流人口拡大に結びつける。

1. まつり開催に向け市民参加の気運醸成を図る

(1) ライトアップによるまつりの気運醸成を図る

地域の商店街や公民館などへのまつり提灯設置に加え、金沢駅鼓門のライトアップを行い、市民のまつりであることの意識を高める。

(2) オープニングコンサートの開催

前夜祭イベントとして、地元ジャズバンドによるコンサートを市内中心部で開催し、行列前夜を盛り上げる。

(3) ポスター展とかがやき甲冑展の同時開催

金沢商工会議所ロビーで従来より行っている「かがやき甲冑展」に加え、過去10年間のまつりポスターを展示する「ポスター展」を開催し、市民のまつりとしての歩みを再認識してもらう。

(4) まつりを支える市民活動を広く情報発信

「金沢百万石まつり情報発信隊」の学生の活動を強化・推進する。まつり協賛行事や地元協力で行う関連行事の取材を拡充し、SNS等を有効活用し情報発信をより活性化する。

2. 百万石行列の魅力を多彩に表現する

(1) 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けたおもてなし気運の醸成

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックの開催を1年後に控え、当地でも五輪選手のキャンプ地や観光等で数多くのインバウンド客を迎えることから、市民全体でのおもてなしの契機とするため、行列の先導隊にオリンピックの横断幕を加え、意識の醸成を図る。

(2) スポーツの魅力を発信

従来から行列に参加している石川ミリオンスタース、ツエーゲン金沢、金沢武士団に加え、北國銀行ハンドボール部 Honey Bee、PFUブルーキャッツ（バレーボール）、金沢学院クラブ（バドミントン）を加え、石川・金沢のトップスポーツチームの魅力を内外に発信する。

(3) 外国人観光客に金沢の歴史文化を周知

昨年度初開催した外国人観光客向けの通訳ガイド付きミニツアーが好評であったため、規模や内容を充実させて開催する。

(4) デジタルコンテンツなどを活用したPR

市役所庁舎前広場のデジタルサイネージやAR（拡張現実）を活用したPR動画の配信や、行列の見どころや行列登場人物等を古地図アプリで紹介する「古今金澤 金沢百万石まつり版」を引き続きまつり公式ホームページに掲載する。

(5) 百万石まつりを通じた都市間交流を促進

4代藩主光高公役には友好交流都市の板橋区から、第5代藩主綱紀公役には、友好都市の目黒区から、民謡華絵巻には交流連携都市協定締結10周年を迎える那覇市の民謡団体が参加し、都市間交流の促進を図る。

3. 幅広い世代が魅力を感じる百万石行列を演出する

(1) 「ハレの日」の食文化の普及

まつり3日間は市民にとり「ハレの日」である。これを市域全体で盛り上げていくために、金沢の郷土料理であり、ハレの日に家庭で食す「えびす（べろべろ）」と「押し寿司」の食文化の普及推進を図る。地元スーパーマーケットとの連携に加え、料理教室や高校、専門学校に向けてレシピ等を積極的に募集・発信する活動を実施する。

【行事日程】

	主催行事		特別協賛行事	
	時間	行事	時間	行事
5/31 (金)	9:00～10:00	お水とりの儀式・茶筌供養	18:30～20:30	百万石 JAZZ ナイト
	10:00～10:40	祈願祭	18:40～21:00	子ども提灯太鼓行列
	13:00～14:00	献茶式		
6/1 (土)	8:30～16:00	百万石茶会	10:00～18:00	加賀百万石「盆正月」
	14:00～18:00	百万石行列 (出発式～行列～入城祝祭)		
	18:00～20:00	百万石踊り流し		
	19:00～21:00	百万石薪能		
6/2 (日)	8:30～16:00	百万石茶会	10:00～16:00	加賀百万石「盆正月」
			10:30～16:00	民謡華絵巻